

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2020/6/26	使用開始日	
登録診療科	婦人科	申請医師	増原 完治
レジメン名	ウィークリーTC(2回目以降)(アブレピタントカプセル)		
疾患名	子宮がん・卵巣がん		
適応分類	適応の備考		
1コース日数	28	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		コース	催吐性リスク
パクリタキセル80mg/m ² day1.8.15、カルボプラチン5AUC/body day1			day1:高度、day8.15:軽度

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	アロキシン注ハック0.75mg	1 本 / body		●																											
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body		●																											
		デキサート注1.65mg	2 本 / body	30 分	●																											
		ファモチジン注20mg	1 本 / body		●																											
2	主ルート	生食50mL	1 本 / body																													
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分																												
		ファモチジン注20mg	1 本 / body																													
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	パクリタキセル注	80 mg / m ²	1 時間	●																											
		2回目以降、生食250mLで希釈して1時間で投与する																														
4	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	カルボプラチン注	5 AUC / body	60 分	●																											
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																											
	点滴静注																															
6	経口投与	レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●																											
	パクリタキセル投与の30分前																															
7	経口投与	アブレピタントカプセル	125 mg / body		●																											
	抗がん剤の投与1時間～1時間30分前に服用																															
8	経口投与	アブレピタントカプセル	80 mg / body			●	●																									
	分1午前中に服用																															
9	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●																								
	分2 朝食食後																															

【投与上の注意】

アブレピタントカプセル: 各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。
 アブレピタントカプセル: 原則としてコルチステロイド及び5-HT3受容体拮抗型制吐剤と併用して使用すること。
 アブレピタントカプセル: 抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。
 パクリタキセル: 前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。
 パクリタキセル: DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること。
 パクリタキセル: アルコール不耐症がないことを確認する。